

CF-AX2, CF-B11, CF-NX2, CF-SX2 シリーズ
(Windows 8 (64bit))
リカバリーディスク作成ユーティリティ V5.00L11 アップデート手順書

公開日 2013/02/15

本書では、上記機種を Windows 8 (64bit) でお使いのお客様のために、リカバリーディスク作成ユーティリティを V5.00L11 にアップデートし、作成済みのリカバリーディスクを検証する手順について説明します。

【ご注意】

- ・ リカバリーディスク作成ユーティリティのインストールプログラムを実行する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。(ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

リカバリーディスク作成ユーティリティのインストールを行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ リカバリーディスク作成ユーティリティインストールプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

【リカバリーディスクの検証方法】

作成済みのリカバリーディスクの検証は下記の流れで行います。

1. リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョン確認
2. アップデートプログラムのダウンロードと展開
3. 旧バージョンのソフトウェアのアンインストール
4. 新バージョンのソフトウェアのインストール
5. リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョン確認

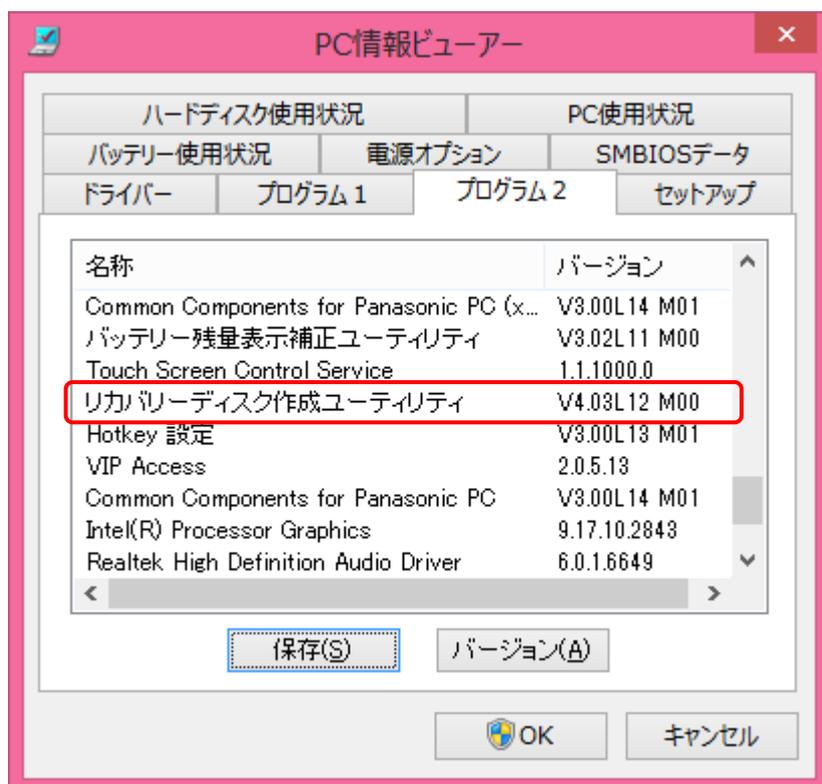
1. リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョン確認

リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョンは、下記の手順で確認します。

- (1) PC 情報ビューアーを起動します。

スタート画面の何もないところで右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をクリックして、「Panasonic」メニューの[PC 情報ビューアー]をクリックします。

- (2) [プログラム 2]をクリックし、「リカバリーディスク作成ユーティリティ」のバージョンを確認します。



- (3) リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョンが下記のバージョンになっている場合は、アップデートする必要はありません。

V5.00L11 M00

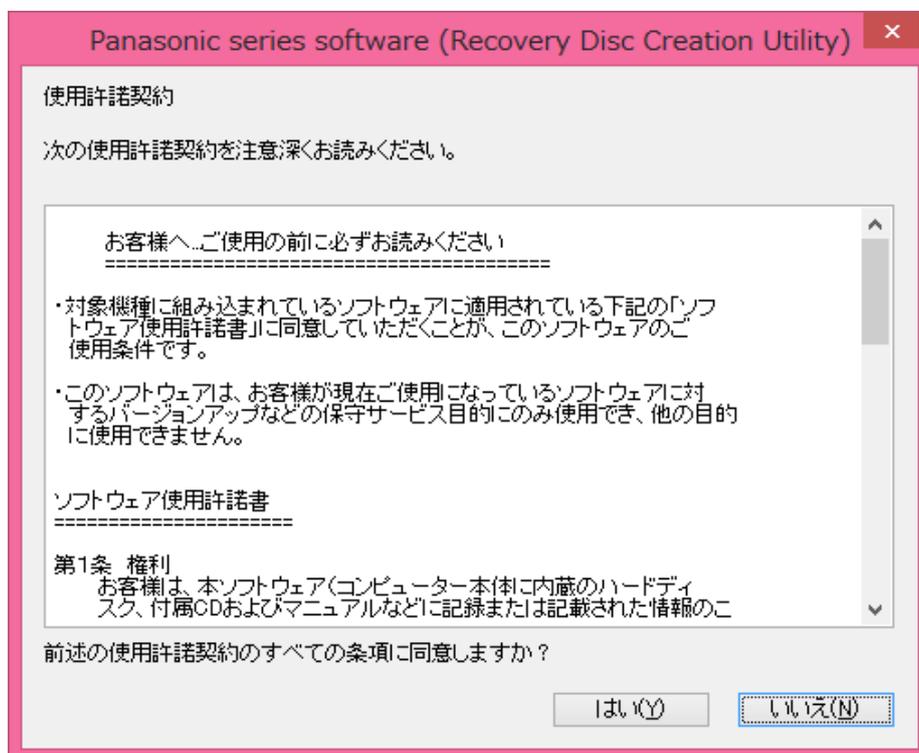
2. アップデートプログラムのダウンロードと展開

リカバリーディスク作成ユーティリティをインストールするためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードした後、対象機種の Windows 上で実行し、展開先フォルダにファイルを展開します。

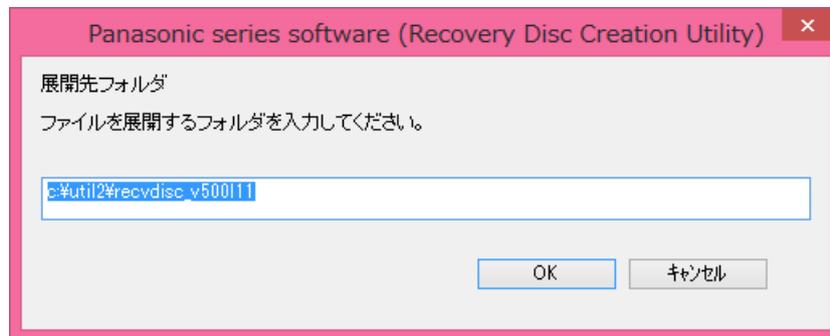
掲載されているプログラム：

recvdisc_v5.00111m00_d134205.exe

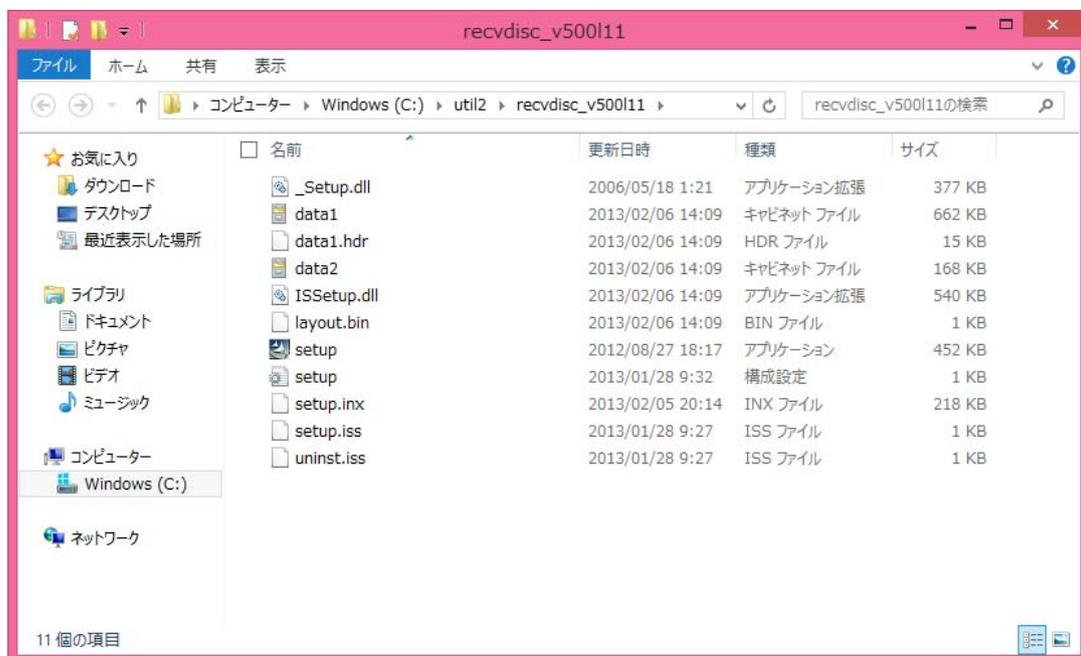
- (1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。
- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。
- (3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、「はい」をクリックしてください。



- (4) 展開先フォルダを設定する画面が表示されます。展開先フォルダは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダを指定してください。展開先フォルダは標準では「c:\util2\recvdisc_v500l11」が設定されています。)「OK」をクリックしてください。



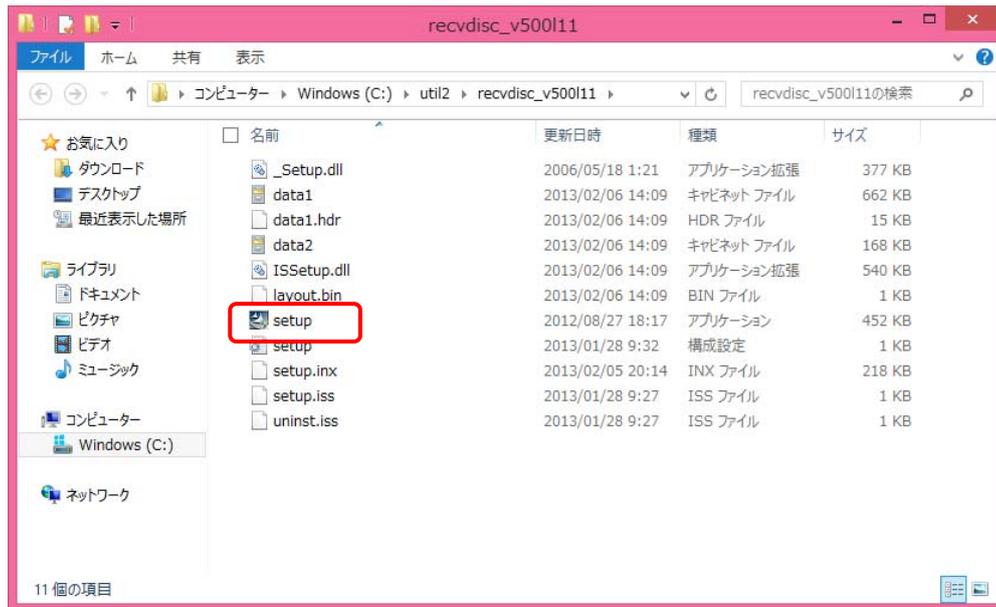
- (5) しばらくして展開が完了すると、展開先フォルダが開きます。



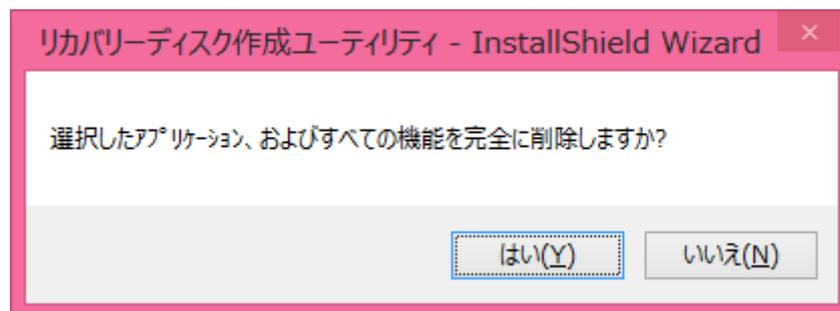
3. 旧バージョンのソフトウェアのアンインストール

以下の手順にしたがって、リカバリーディスク作成ユーティリティをアンインストールしてください。

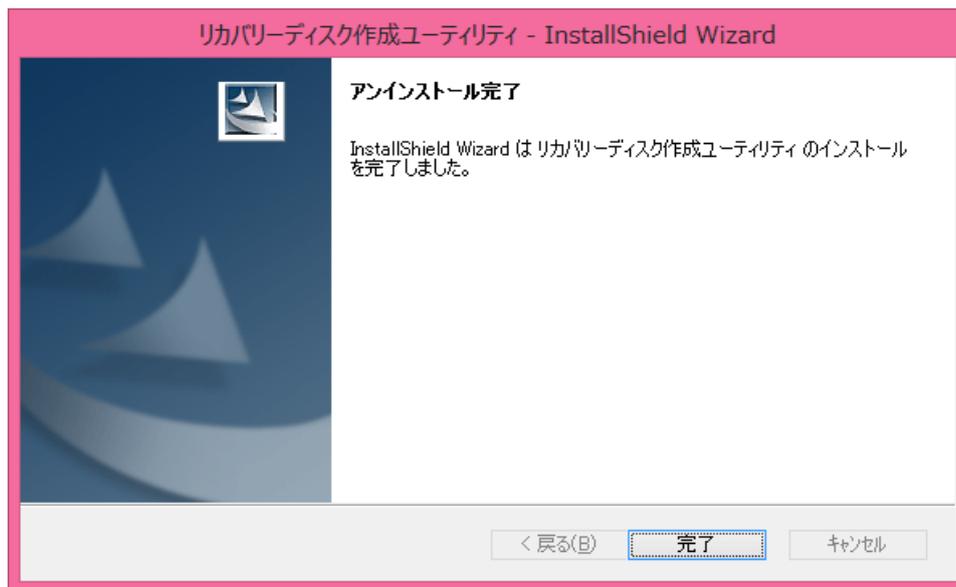
- (1) 【2. アップデートプログラムのダウンロードと展開】で展開した展開先フォルダー（標準では c:\util2\recvdisc_v500l11）内の setup（拡張子付きでファイル名表示の場合は setup.exe）をダブルクリックします。setup という名前が 2 つ以上ある場合は、[種類] に [アプリケーション] と表示されているファイルをダブルクリックしてください。



- (1) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (2) アプリケーションの削除を確認する画面で「はい」をクリックします。

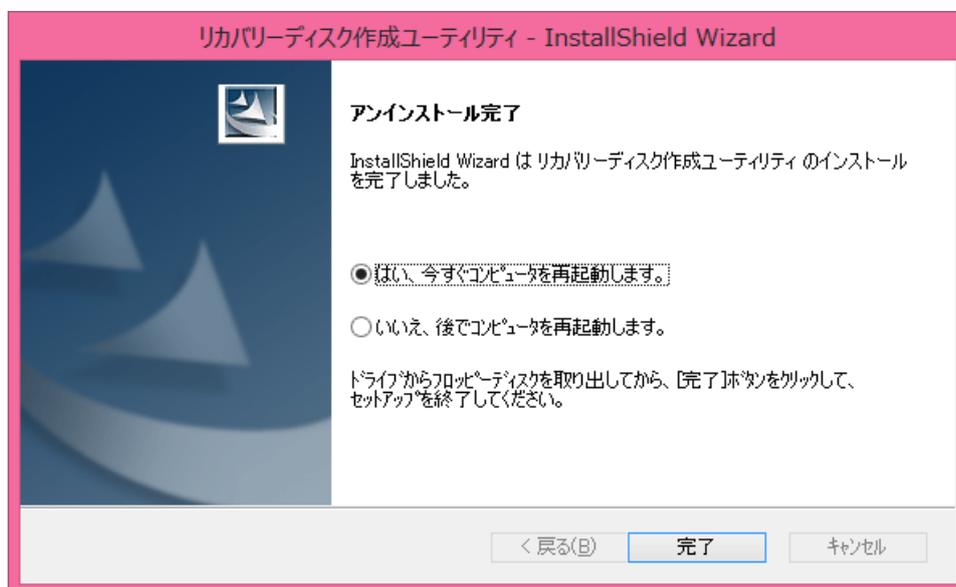


- (3) しばらくすると、「アンインストール完了」画面が表示されますので、[完了]をクリックします。



- ※ 上記の画面ではなく以下の画面が表示された場合は、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]を選択してください。コンピューターが自動的に再起動されます。

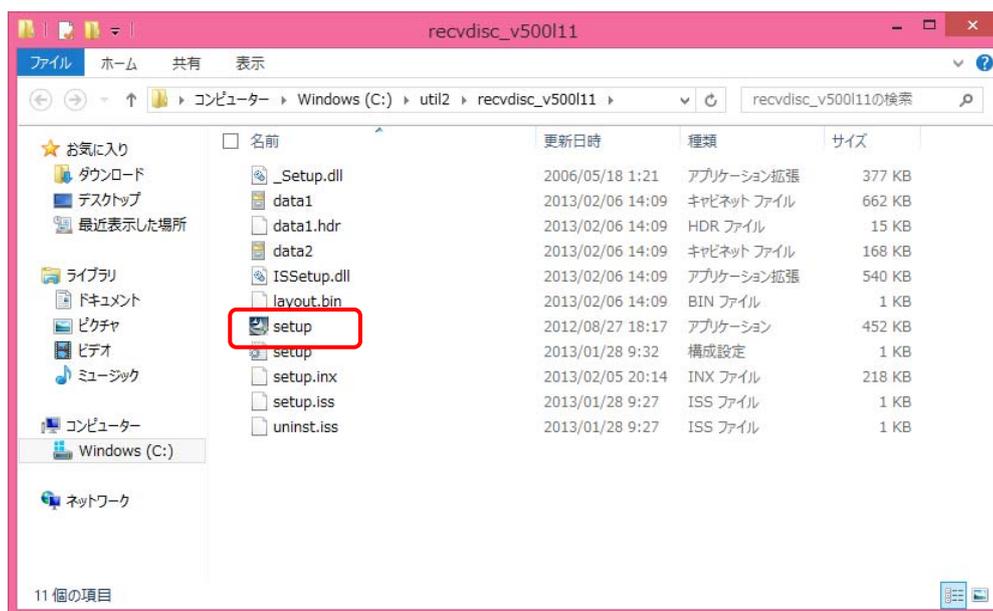
(「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択された場合は、必ずコンピューターの再起動をした上で、次の手順にすすんでください。)



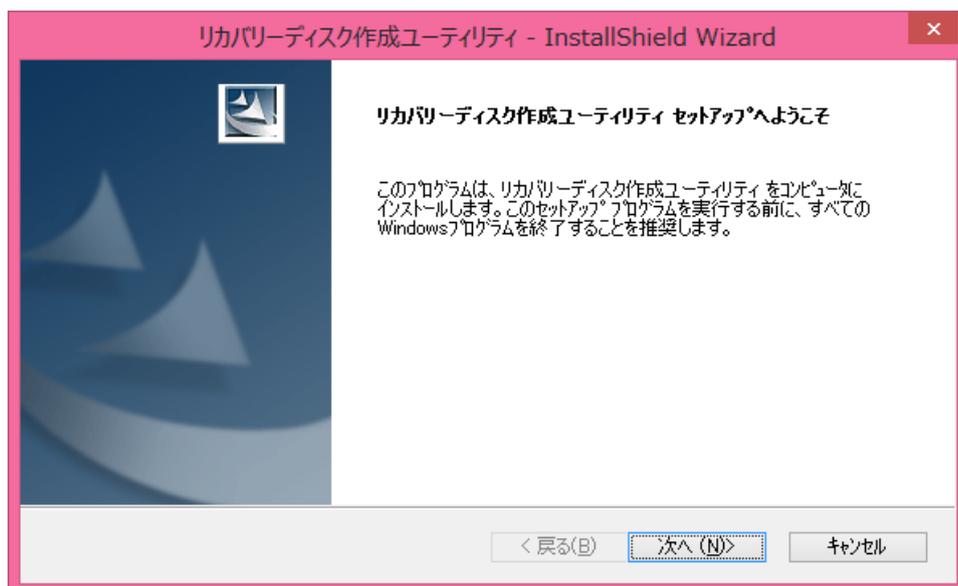
4. 新バージョンのソフトウェアのインストール

以下の手順にしたがって、リカバリーディスク作成ユーティリティをインストールしてください。

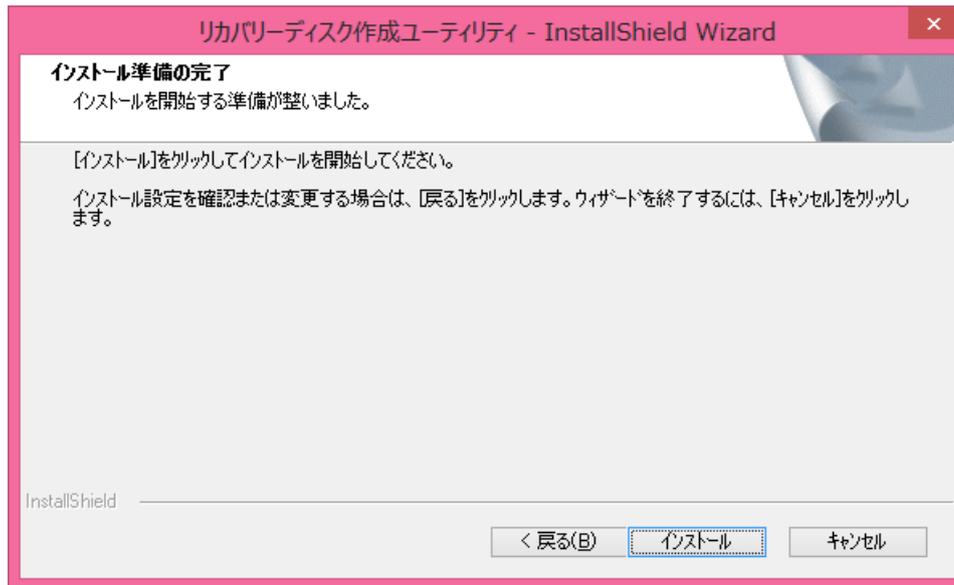
- (2) 【2. アップデートプログラムのダウンロードと展開】で展開した展開先フォルダー（標準では c:\util2\recvdisc_v500l11）内の setup（拡張子付きでファイル名表示の場合は setup.exe）をダブルクリックします。setup という名前が 2 つ以上ある場合は、[種類] に [アプリケーション] と表示されているファイルをダブルクリックしてください。



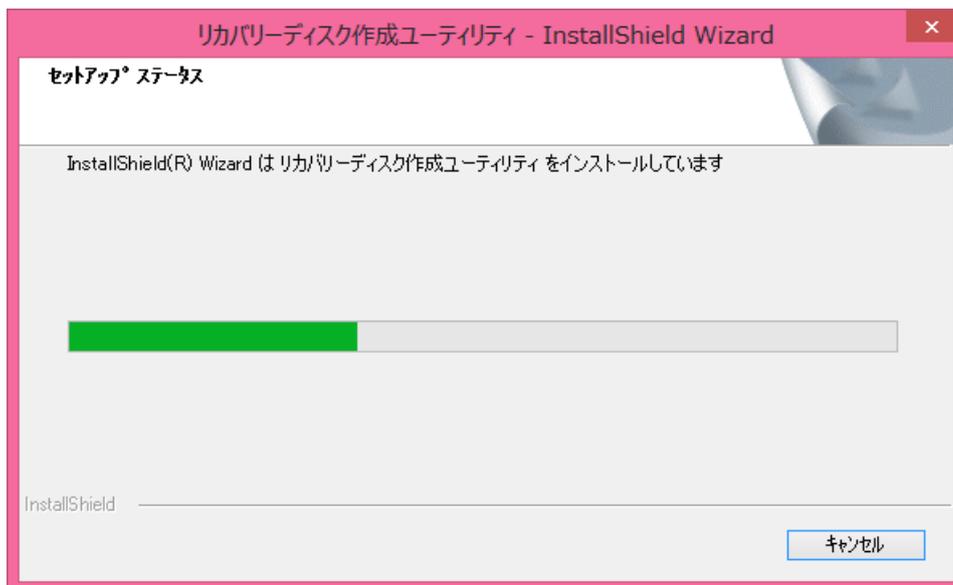
- (3) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (4) 「リカバリーディスク作成ユーティリティ セットアップへようこそ」画面で「次へ」をクリックします。



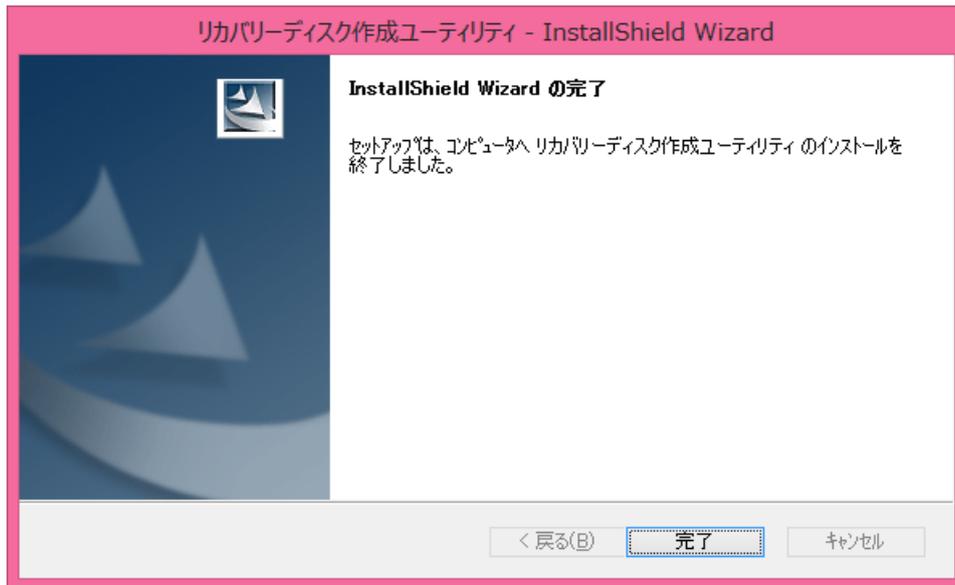
- (5) 「インストール準備の完了」画面で「インストール」をクリックします。



- (6) 「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。



- (7) 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されますので、[完了] をクリックします。



- (8) コンピューターを再起動します。

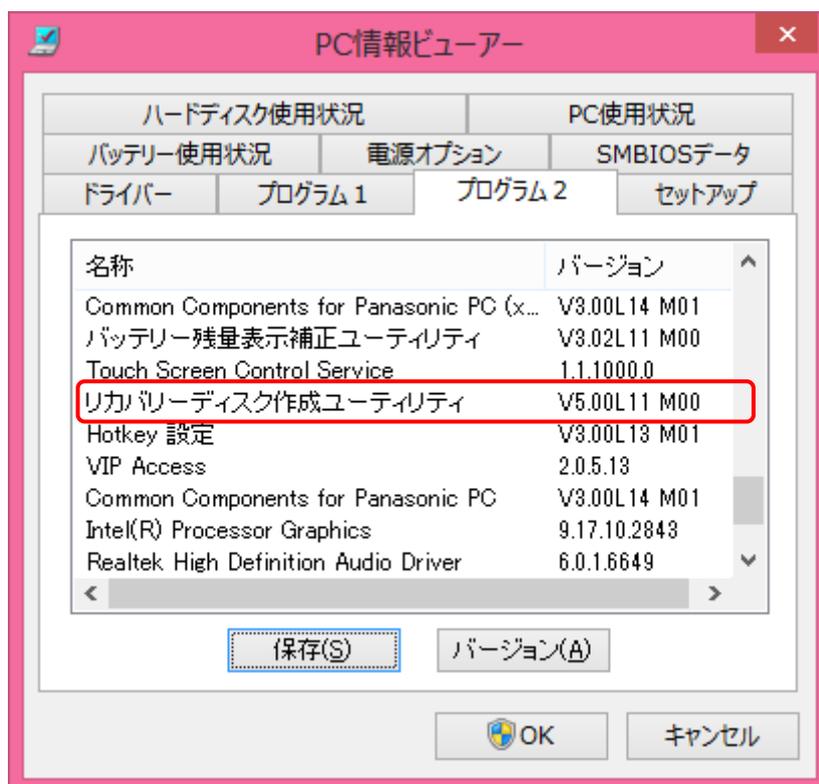
5. リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョン確認

リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョンは、下記の手順で確認します。

- (1) PC 情報ビューアーを起動します。

スタート画面の何もないところで右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をクリックして、「Panasonic」メニューの[PC 情報ビューアー]をクリックします。

- (2) [プログラム 2]をクリックし、「リカバリーディスク作成ユーティリティ」のバージョンを確認します。



- (3) リカバリーディスク作成ユーティリティのバージョンが下記のバージョンになっている場合は、アップデートする必要はありません。

V5.00L11 M00

以上